

エコフレンドリーオフィスプラン通信



ECO FRIENDLY TOWN
YAMAGUCHI CITY

第5号 発行日:令和3年8月2日

発行元:環境政策課

責任者:課長 石川 暁男

令和2年度は、山口市役所の温室効果ガス排出抑制に係る対策を実行するための計画である「エコフレンドリーオフィスプラン」の計画期間最終年度でしたが、皆様のご協力のもと、計画どおり、温室効果ガス削減目標を達成することができました。



令和2年度の取組結果

令和2年度の削減目標（前プランでの削減目標）	取組結果
平成23年度比で9%以上	11.5%削減

第二次山口市エコフレンドリーオフィスプランを策定しました！

令和3年3月に新たな計画となります「第二次山口市エコフレンドリーオフィスプラン」を策定し、脱炭素社会の実現に向け、温室効果ガス排出量を2027年度までに「**2013年度比で40%以上の削減**」とする新たな取組目標を設定いたしました。

環境に配慮した取組として、環境方針のポスター掲示や、プランの紙媒体での配布を廃止しましたが、各所属での環境方針・プランの定期的な確認をお願いいたします。

令和3年度マネジメントレビュー（環境管理統括官からの指示及び対応）

令和3年7月12日開催の「令和3年度山口市環境管理委員会」で、環境管理統括者（市長）から新たなプランでのマネジメントレビュー（市長からのプラン見直し指示）が示されました。

1. 環境方針

- ・第二次山口市エコフレンドリーオフィスプランで定めた環境方針を継続すること。

2. 取組目標

- ・目標達成のための具体的な取組である「施設・設備対策」、「運用対策」、「エコオフィスの推進」などの共通の環境配慮項目に取り組むとともに、各所属において適切な重点取組項目を設定し、積極的な推進を図ること。

3. プランに関するその他の要素

- ・脱炭素社会の実現への新たなプランの削減目標達成に向け、市施設への再生可能エネルギー設備や蓄電池等の導入、省エネ設備・機器の導入をより一層積極的に進めること。
- ・職員一人ひとりが、環境負荷の低減や地球温暖化問題への理解を深め、環境に配慮したライフスタイルの転換及び行動を実践すること。

マネジメントレビューへの対応として、以下の点について取組を進めましょう。

取組内容

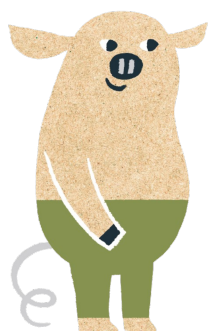
1. 環境方針や、マネジメントレビューを確認するとともに、推進リーダーを中心として積極的に職場研修を行い、目標の達成に向けた取組を実施しましょう。
2. 市施設への再生可能エネルギー設備や蓄電池等の導入や、省エネ型空調機器などの高効率機器等の導入に向け、部局横断的に協議、調整を進めましょう。
3. 職員研修や、本市COOL CHOICEの取組と連動した周知啓発の実施により、職員一人ひとりの環境への意識向上及び環境に配慮した行動の実践を促します。



国において、令和3年4月、2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指すことが表明され、今後示されます国の温暖化対策計画では、市役所が該当する「業務その他部門」において、さらなる高い削減目標が掲げられることが予想されます。

全職員の共通認識のもとでの連携した再エネ設備等の導入や、職員一人ひとりの環境に配慮したライフスタイルの転換や行動を実践しましょう！

環境にかしこい選択



**COOL
CHOICE**
YAMAGUCHI

COOL CHOICE 「選ぶ」
キャラクター

COOL CHOICEとは、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する、また、快適な暮らしにもつながる、あらゆる賢い選択をしていこうという取組です。省エネ機器に買い替える、エコドライブする、ワンウェイプラスチックをなくすなど、身近な生活の中ではもちろん、職場でも、未来のために、今選択できるアクションを選びましょう。



Facebook



Instagram

環境政策課のSNSもチェックしてみてください。